

令和 7 年第 5 回臨時会

津 別 町 議 会 会 議 録

令和 7 年第 5 回 津別町議会臨時会会議録

招集通知 令和 7 年 8 月 1 日

場 所 津別町議会議事堂

開会日時 令和 7 年 8 月 5 日 午前 10 時 00 分

閉会日時 令和 7 年 8 月 5 日 午前 10 時 19 分

議 長 鹿 中 順 一

副 議 長 渡 邊 直 樹

議員の応招、出席状況

議席 番号	氏 名	応 招 不応招	出席 状況	議席 番号	氏 名	応 招 不応招	出席 状況
1	巴 光 政	○	○	6	佐 藤 久 哉	○	○
2	篠 原 眞稚子	○	○	7	高 橋 剛	○	○
3	細 川 博 行	○	○	8	小 林 教 行	○	○
4	山 内 彬	○	○	9	渡 邊 直 樹	○	○
5	山 田 英 孝	○	○	10	鹿 中 順 一	○	○

地方自治法第 121 条第 1 項の規定により説明のため出席した者の職氏名

(イ) 執行機関の長等

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
町 長	佐 藤 多 一	○	監 査 委 員	藤 村 勝	○
教 育 長	近 野 幸 彦	○	選挙管理委員会委員長		
農業委員会委員長					

(ロ) 委任または嘱託

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
副 町 長	伊 藤 泰 広	○	生涯学習課長	谷 口 正 樹	○
総 務 課 長	森 井 研 児	○	生涯学習課長補佐	坂 井 隆 介	○
総 務 課 長 補 佐	高 橋 洋 行		農業委員会事務局長	石 川 勝 己	○
住 民 企 画 課 長	迫 田 久		選挙管理委員会局長	森 井 研 児	○
住 民 企 画 課 参 事	加 藤 端 陽		選挙管理委員会次長	松 木 紀 幸	○
税 務 財 政 課 長	菅 原 文 人	○	監査委員事務局長	斉 藤 尚 幸	○
税 務 財 政 課 長 補 佐	小 西 美 和 子	○	監査委員事務局次長	松 木 紀 幸	○
保 健 福 祉 課 長	仁 部 真 由 美	○			
保健福祉課長補佐	兼 平 昌 明				
保健福祉課主幹	向 平 亮 子	○			
保健福祉課主幹	丸 尾 美 佐	○			
産 業 振 興 課 長	石 川 勝 己	○			
産業振興課長補佐	渡 辺 新				
建 設 課 長	中 橋 正 典	○			
建設課長補佐	土 田 直 美	○			
会 計 管 理 者	丸 尾 達 也	○			
庶 務 係 長	成 田 ゆ か り	○			

会議の事務に従事した者の職氏名

職 名	氏 名	出 欠	職 名	氏 名	出 欠
事 務 局 長	斉 藤 尚 幸	○	総 務 係	松 嶋 祥 己	○
総 務 係 長	寺 田 好	○			

会 議 に 付 し た 事 件

日程	区分	番号	件 名	顛 末
1			会議録署名議員の指名	2 番 篠原眞稚子 3 番 細川 博行
2			会期の決定	自 8 月 5 日 1 日間 至 8 月 5 日
3			諸般の報告	
4			行政報告	
5	議案	37	契約の締結について（恩根地区農業水路等長寿命化・防災減災事業送水管更新工事）	
6	〃	38	契約の締結について（小・中学校校舎・体育館照明ＬＥＤ化改修工事）	
7	〃	39	令和７年度津別町一般会計補正予算（第２号）について	

(午前 10 時 00 分)

◎開会の宣告

○議長（鹿中順一君） おはようございます。

ただいまの出席議員は全員であります。

たたいまより、令和 7 年第 5 回津別町議会臨時会を開会します。

◎開議の宣告

○議長（鹿中順一君） これから本日の会議を開きます。

本日の会議に付する議案は、お手元に配付のとおりです。

◎会議録署名議員の指名

○議長（鹿中順一君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 125 条の規定により、議長において

2 番 篠 原 眞稚子 さん 3 番 細 川 博 行 君

の両名を指名します。

◎会期の決定

○議長（鹿中順一君） 日程第 2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日 1 日間にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は本日 1 日間に決定しました。

◎諸般の報告

○議長（鹿中順一君） 日程第 3、諸般の報告を行います。

事務局長に報告させます。

○事務局長（斉藤尚幸君） 諸般の報告を申し上げます。

本日の議事日程については、お手元に配付してあります日程表のとおりであります。

本日の会議に説明のため出席する者の職、氏名は一覧表としてお手元に配付しているとおりであります。職務の都合により一部に異動がありますことをご了承願います。

前議会から本日までの議会の動向につきましては、お手元に配付しているとおりであります。

以上でございます。

○議長（鹿中順一君） これで諸般の報告を終わります。

◎行政報告

○議長（鹿中順一君） 日程第4、行政報告を行います。

町長から、行政報告に関して発言の申し出がありますので、これを許します。

町長。

○町長（佐藤多一君） 本日ここに第5回臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚くお礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、第4回定例会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、屈斜路カルデラトレイルヒグマ出没対応訓練についてであります。6月24日に開催された津別町・美幌町・大空町に係る警察、消防、自治体、北海道猟友会各支部、観光協会及びオホーツク総合振興局等の関係機関による合同訓練に参加いたしました。

この訓練は、トレイルルート上に出没したヒグマにハイカーが襲われたことを想定し、自治体単位で組織されたグループが、通報者からの事情聴取により現場等の状況を把握し、ヒグマの駆除と負傷者の救助を行うものであります。訓練には総勢81名が参加し、道警ヘリコプターによる上空からの負傷者の捜索・救助訓練も行われる大規模なものとなりました。7月30日には実務者による検討会が開催され、訓練の検証について活発な意見交換が行われたところです。

屈斜路カルデラトレイル（通称KCT）は、雄大な景色を望むトレイルルートとして徐々に利用者が増えている一方、25キロメートルに及ぶ長距離のルート上における事故等への速やかな対応が課題であることから、今後も救助体制の構築とともに、遭難事故や野生動物による人身事故の防止に向けて、KCTに関係する各機関と連携をより強めてまいります。

次に、町有林J-クレジット創出に係る連携協定の締結についてであります。当該クレジット認証・販売業務の委託を進めております株式会社ステラグリーン代表取締役社長 中村彰徳氏と6月27日に連携協定に係る調印式を執り行いました。

連携協定の内容につきましては、森林資源等の有効活用により、カーボンニュートラルの実現に向けた各産業領域の活動に資する取り組みを推進することを目的としており、町有林におけるカーボンクレジットの創出を通じ、脱炭素社会の実現に対する貢献と、持続的な一次産業の推進、地域資源の活用が図られ、本町における積極的な森林整備と木質バイオマスの活用へのアピールにつながることを期待するところであります。

次に、南アルプス市長の来町についてであります。つべつ夏まつりの開催にあわせ、7月6日、金丸一元南アルプス市長が来町されました。まつり会場内の南アルプス市物産コーナー等を視察され、つべつ夏まつりのメインステージにて両市町長のあいさつの後、当日は猛暑日予想の中でしたが、物産販売で来町していた市職員とともに、昼食会として焼肉コーナーでつべつ和牛等を堪能していただき、夜にはランプの宿森つべつにおいて歓迎会を開催いたしました。翌7日には役場庁舎と南アルプス市との交流のきっかけとなりました株式会社Kニットツベツを訪問されたほか、津別峠展望施設等町内視察をされ、特に津別町の自然環境は南アルプス市に勝るとの感想を述べられておりました。

今後におきましても両市町間における交流事業を継続し、姉妹都市のつながりを深めてまいり所存であります。

次に、高齢者に対するお祝いについてであります。7月14日に土田芳子様が100歳の誕生日を迎えられましたことから、今後とも益々のご健勝を願い、記念品を贈り祝意を表したところです。

次に、ヒグマの駆除状況についてであります。7月31日現在で有害鳥獣駆除によりヒグマ24頭を捕獲し、年度別駆除捕獲頭数について記録が残る平成21年度から最多であった昨年度の捕獲頭数22頭を超えたところです。ヒグマの有害鳥獣捕獲期間は11月30日までであることから、今後においても捕獲頭数は増えるものと思われます。

ヒグマの出没については多数の情報が寄せられており、6月20日、8時20分ごろ、21世紀の森学習展示館付近においてヒグマが目撃され、キャンプ場方向に逃げた可能性が高いことから、21世紀の森周辺施設を6月22日まで閉鎖しました。7月30日の午前中には、木樋地区において住宅敷地内の家庭菜園でヒグマが作物を食害した痕跡が確認されたところです。これらの出没情報に対して、必要に応じて猟友会にパトロールを要請し、警戒体制をとるとともに、町民への一斉メール送信とホームページの掲載による注意喚起を行っているところです。

ヒグマについては、福島町において7月12日早朝、市街地で新聞配達員がヒグマに襲われ死亡する痛ましい事件が発生するなど、連日ヒグマに関する情報が報道に取り上げられており、出没に対する適正な対処が求められているところです。

今後におきましても、ヒグマに係る注意喚起の徹底と、猟友会との一層の連携強化を図り、被害の防止に努めてまいります。

次に、学校給食センターの落成式についてであります。8月1日、ご来賓及び関係者約40名が参列し、式典を開催いたしました。

式典では、高橋道議会議員及び鹿中町議会議長よりご祝辞を頂戴した後、小中高生の代表とともにテープカットを行い、新たな施設の落成を祝ったところであります。なお、式典の終了後には施設内見学を行い、学校給食衛生管理基準に基づくドライ方式を導入した最新の設備や、導線をご覧いただきました。

今後におきましては、本センターの基本理念に基づき、「安全・安心でおいしい給食の安定供給」、「地場産食材の活用」などを柱とし、栄養教諭や調理員と連携を図り、町内の児童生徒の健やかな成長を支える学校給食の提供に努めてまいります。

なお、今議会におきまして、補正予算等の議案を提出いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い申し上げ行政報告といたします。

よろしくお願いいたします。

○議長（鹿中順一君） ただいまの行政報告に対し質疑を受けます。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 以上で、行政報告を終わります。

◎議案第 37 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 5、議案第 37 号 契約の締結について（恩根地区農業水路等長寿命化・防災減災事業送水管更新工事）を議題とします。

内容の説明を求めます。

産業振興課長。

○産業振興課長（石川勝己君） ただいま上程となりました、議案第 37 号についてご説明を申し上げます。

恩根地区農業水路等長寿命化・防災減災事業送水管更新工事の請負契約について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

工事の名称につきましては、恩根地区農業水路等長寿命化・防災減災事業送水管更新工事。

工事の場所は、津別町字共和。

契約の方法、指名競争入札。

契約金額は、5,665 万円（うち消費税及び地方消費税額は 515 万円）。

契約の相手先につきましては、網走郡津別町字共和 51 番地 2、株式会社清水建設 代表取締役 清水靖則と契約を結ぼうとするものでございます。

工事の概要ですが、入札日は令和 7 年 7 月 22 日、工期は契約の日から令和 7 年 12 月 22 日まででございます。

国道 240 号沿いの営農用水送水管の更新であり、工事延長につきましては 638.89 メートルとなります。

以上、議案第 37 号の内容について説明申し上げましたので、ご承認賜りますようお願いいたします。

○議長（鹿中順一君） 本案について質疑を許します。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 質疑を終結します。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 討論なしと認めます。

議案第 37 号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎議案第 38 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 6、議案第 38 号 契約の締結について（小・中学校校舎・体育館照明 L E D 化改修工場）を議題とします。

内容の説明を求めます。

生涯学習課長。

○生涯学習課長（谷口正樹君） ただいま上程となりました、議案第 38 号について説明させていただきます。

本件につきましては、小・中学校校舎等の L E D 化改修工事の契約締結につきまして、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

工事の名称は、小・中学校校舎・体育館照明 L E D 化改修工事。

工事の場所は、津別小学校（津別町字幸町）と津別中学校（津別町字豊永）となります。

契約の方法につきましては、指名競争入札。

契約金額は、7,425 万円（うち消費税及び地方消費税額 675 万円）となります。

契約の相手先は、網走郡津別町字東 4 条 18 番地、株式会社土田電業社 代表取締役
細川順市となります。

なお、工期につきましては令和 8 年 3 月 31 日までを予定しております。

以上、内容の説明をいたしましたので、ご承認いただきますようお願いいたします。

○議長（鹿中順一君） 本案について質疑を許します。

4 番、山内彬君。

○4 番（山内 彬君） この工事の入札の資料等がないんですけども、予定価格はいくらであったのか。業者が何社で競争入札をやられたのかお伺いしたいと思います。

○議長（鹿中順一君） 生涯学習課長。

○生涯学習課長（谷口正樹君） 予定価格のほうは 7,507 万円となっております。業者のほうは 4 社となっております。

以上です。

○議長（鹿中順一君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 質疑を終結します。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 討論なしと認めます。

議案第 38 号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎議案第 39 号

○議長（鹿中順一君） 日程第 7、議案第 39 号 令和 7 年度津別町一般会計補正予算（第 2 号）についてを議題とします。

内容の説明を求めます。

税務財政課長補佐。

○税務財政課長補佐（小西美和子さん） ただいま上程となりました、議案第 39 号についてご説明いたします。

今回の補正につきましては、6 月 3 日開催の第 4 回総務文教常任委員会で報告をいたしました、国の総合経済対策である定額減税補足給付金不足額給付の実施に伴う増額の補正予算となります。

補正予算の条文をご覧ください。

第 1 条第 1 項は、歳入歳出予算にそれぞれ 1,848 万 8,000 円を追加し、補正後の予算総額を 92 億 5,189 万 3,000 円とするものです。

第 2 項につきましては、後ほど説明させていただきます。

事項別明細書につきましては、歳出から説明いたしますので 5 ページから 6 ページをご覧ください。

款 2 総務費、項 2 地域振興費、目 3 企画振興費、定額減税補足給付金支給事業は、令和 6 年度に実施した定額減税補足給付金当初調整給付金の支給額に不足が生じる場合について、不足分を給付するもので、対象者を 527 名と見込み補助金で 1,790 万円、郵送料等関連経費を含め計 1,848 万 8,000 円の増額です。

次に歳入の説明をいたしますので、3 ページから 4 ページをご覧ください。

款 14 国庫支出金、項 2 国庫補助金、目 1 総務費国庫補助金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、歳出と同額の増額です。

補正条文にお戻りください。

第 1 条第 2 項につきましては、ただいま事項別明細書で説明いたしました内容を第 1 表のとおり款項区分ごとに整理したもので、第 1 項の補正額および予算総額となるものです。

以上、内容について説明いたしますので、ご承認くださいますようお願いいたします。

○議長（鹿中順一君） 本案について質疑を許します。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 質疑を終結します。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（鹿中順一君） 討論なしと認めます。

議案第 39 号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（鹿中順一君） 起立全員です。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

○議長（鹿中順一君） 以上で、本臨時会に付議されました事件は全て終了しました。

これで令和 7 年第 5 回津別町議会臨時会の会議を閉じ閉会します。

ご苦労さまでした。

（午前 10 時 19 分）

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

津別町議会議長

署名議員

署名議員